

特別支援教育士（S.E.N.S）の専門性・支援活動

S.E.N.Sは、「LD・ADHD等のアセスメントおよび個別の指導計画の立案・作成と支援の実施ができる人材」です。学校内での行動・学習に起因して起こるいじめや不登校など、心理的な問題にも学習面の問題にも対応できる力を備え、児童生徒や教師をトータルに支援することができる心理と教育の専門資格といえます。

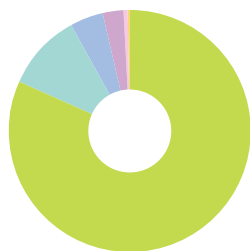
S.E.N.S有資格者の職域は、教育を中心に、医療・保健、福祉、労働など多岐にわたり、小・中・高の教員のほか、臨床心理士、言語聴覚士、作業療法士、医師、大学教員などの方々が資格を取得しています。

特に、教育現場では、特別支援教育コーディネーターとして、通常の学級や通級指導教室等の専門性のある教員として、あるいは巡回相談員として、様々な支援の場で活躍しています。

実践・研究の主領域

2020年4月現在

| | | | |
|----|-----|-----|----|
| 教育 | 82% | 行政 | 0% |
| 心理 | 10% | 保護者 | 0% |
| 福祉 | 5% | 司法 | 0% |
| 医療 | 3% | | |



<支援の一例>

東京都公立小学校特別支援教室における巡回相談心理士

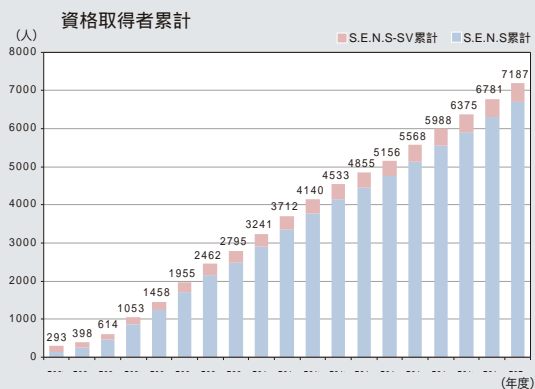
S.E.N.Sは、東京都公立小学校特別支援教室における巡回相談心理士の派遣事業において活動しています。この事業で特別支援教室巡回相談心理士は、1校につき年間40時間巡回して、児童の学習面や生活面の課題を把握し、巡回指導教員・在籍学級担任等に専門的な指導・支援について助言を行います。

特別支援教育士資格認定協会について

本協会は、我が国におけるLD・ADHD等の発達障害に関する教育を推進するために、「特別支援教育士」および「特別支援教育士スーパーバイザー」の養成や資格認定等を行い、LD等を有する児(者)に対する教育の質的向上と福祉の増進を図ることを目的として設立されました。

主な事業内容

- 特別支援教育士等に関する教育事業
- 特別支援教育士等に関する資格認定事業
- その他、特別支援教育に関連する事業



特別支援教育士は、2002年4月1日に資格認定を開始して以来、S.E.N.S 6,696名、S.E.N.S-SV 491名が資格を認定されています。

特別支援教育士には5年ごとの資格更新制度があり、2020年4月1日現在の有資格者数は次の通りです。

有資格者数：5,514名
(S.E.N.S：5,116名/S.E.N.S-SV：398名)

一般財団法人
特別支援教育士資格認定協会
Japan Association of the Special Educational Needs Specialist

〒108-0074 東京都港区高輪3-24-18 高輪エンパイヤビル8F
TEL.03-6721-6860 <http://www.sens.or.jp>



特別支援教育士



適切な支援を、
もっともっと子どもたちに。



一般財団法人
特別支援教育士資格認定協会
Japan Association of the Special Educational Needs Specialist

